お困りのときは

●次の手順で調べてください。

1 「本体シール」や同梱の取扱説明書などで確認してください。

▼ わからなかった場合は

2 下記の相談窓口にご連絡ください。

●商品情報やお取り扱いについてのご相談は
電話番号 0120-3121-11
（受付時間）9:00～17:30（月～土）／9:00～17:00（日・祝日）

●修理などアフターサービスに関するご相談は
0120-3121-68
（受付時間）365日／9:00～19:00

残時間表示部にこのような表示がでたら

●残時間表示部にこのような表示がでたら、次の点をもう一度確認してください。

表示と表示の意味		考えられる原因	対処方法
C1	給水できない	●水栓が閉まっています。	●水栓を開いてください。
C2	排水できない	●排水ホースまたは排水口に糸くずや異物が詰まっています。	●排水ホースや排水口の糸くず、異物を取り除いてください。
C3	ふたが開いている	●ふたが閉まっていません。危険防止のため、ふたをロックします。	●ふたを閉めてください。
C4	脱水できない	●衣類が片寄っています。	●電源を切らずに一時停止し、衣類の片寄りを直してから、スタートボタンを押してください。
C6	乾燥フィルターが目詰まりしている	●乾燥フィルターが目詰まりしています。	●乾燥フィルターをお手入れしてください。
C8	ふたがロックできない	●ふたがきちんと閉まっていません。	●ふたを閉めてください。
C9	ふたのロックが解除できない	●ふたが浮いています。	●ふたをきちんと閉めてください。
C0	乾燥する量が多い	●乾燥できる衣類の量を超えています。	●乾燥する衣類の量を減らしてください。
CF	乾燥フィルターが正しくセットされていない	●乾燥フィルターが正しく取り付けられていません。	●乾燥フィルターを正しく取り付けてください。

●上記の表示以外または上記の対処方法で直らない場合は、取扱説明書の「お困りのときは」をご覧ください。 →P.70

F 「F」表示がされた場合は、電源を一度切り、もう一度やり直してください。それでも同じ表示が出たときは、使用を中止し、修理を上記に記載の相談窓口へ依頼してください。

フィルターのお手入れ

糸くずフィルター

→P.64

お手入れは、洗濯のたびに

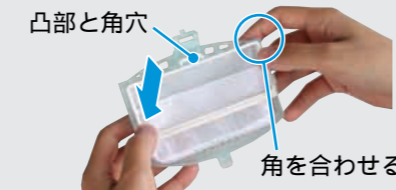
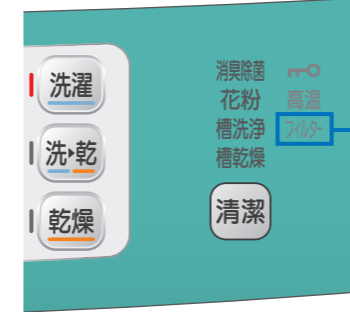
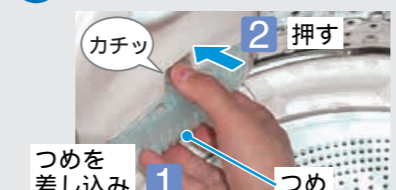
1 糸くずフィルターを取り出す

2 カバーからネットを外し ネットを裏返しにする

3 糸くずを取り除き、目詰まりを洗い落とす

●目詰まりがひどい場合は、歯ブラシなどで掃除します。

4 ネットを元に戻す

●凸部と角穴を合わせて、左右のつめにはめる。

5 元どおり取り付ける

フィルターは消耗品です。破損したときは販売店でお買い求めください。 →P.86

乾燥フィルター

→P.68

お手入れは、乾燥のたびに

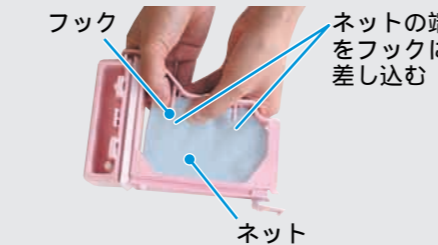
1 乾燥フィルターA,Bを取り出す

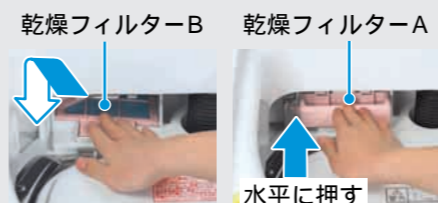
2 ネットを裏返しにして 掃除機で糸くずなどを吸い取る

ネットは裏返す

汚れがひどい場合は洗い流す

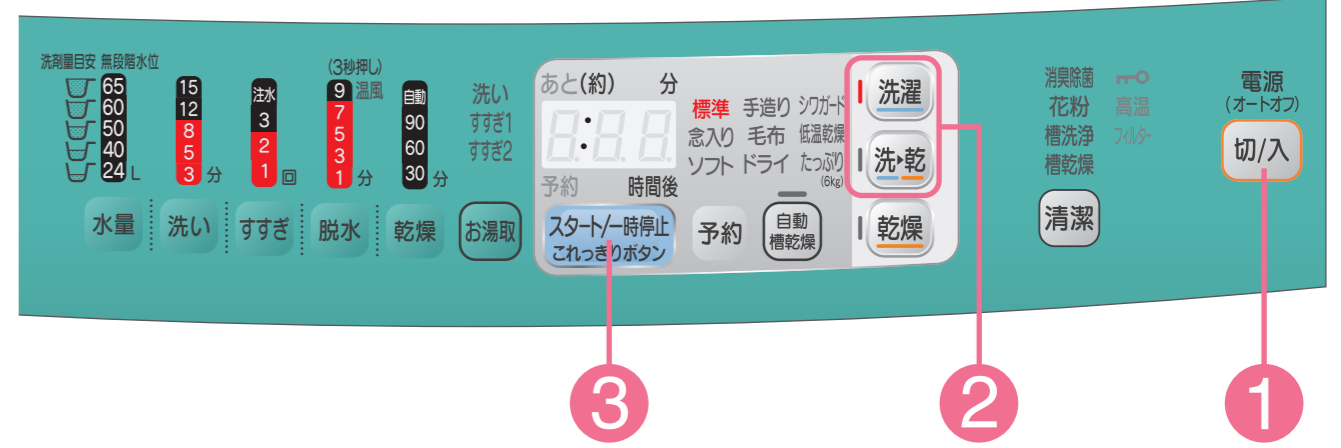
3 乾燥フィルターAの ネットを元に戻す

フック
ネットの端をフックに差し込む
ネット

4 乾燥フィルターA・Bを 元どおり取り付ける

2-H9640-1C　QA-258

日立電気洗濯乾燥機 白い約束 NW-D8KXE6、D7KXE6

カンタンご使用ガイド

詳しくは「取扱説明書」をご覧ください。
→P.○○ このマークは「取扱説明書」の記載ページです。

「洗濯」「洗▸乾」運転を例に操作方法をカンタンにご紹介します。

準備 水栓を開け、洗濯物を入れる

1 切/入 を押し、電源を入れる

2 洗濯 洗▸乾 運転したいいずれかのボタンを押し、コースを選ぶ

3 スタート/一時停止 これっきりボタン を押す

洗濯物の量を測定し、約30秒後に水量を表示します。

4 水量表示に従って、
洗剤、漂白剤を入れて内ふたを閉め、
ソフト仕上剤を入れてふたを閉める →P.22～25

■お湯取設定したいときは

を押し、運転した い行程のランプを 点灯させる →P.30

■「洗い」「すすぎ」「脱水」「乾燥」の設定を変えたいときは →P.50、54～57

■自動槽乾燥をしたいときは
自動槽乾燥 を押し、ランプを点灯させる →P.63

※「洗▸乾」運転では設定できません。

運転中にふたを開けたいとき

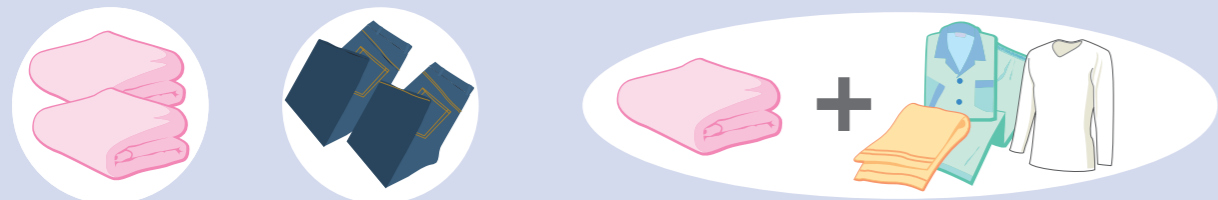
洗濯運転時	乾燥運転時
スタート/一時停止 これっきりボタン を押す ▶ ふたロックが解除されます。	スタート/一時停止 これっきりボタン を押す ▶ 1～15分の冷却運転後にふたロックが解除されます。乾燥運転を開始してから1～40分の間に一時停止した場合は、乾燥コースの最初から再スタートできます。それ以降は再スタートできません。 →P.5

上手なお洗濯 のポイント

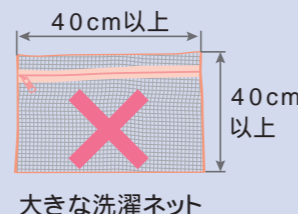
スムーズに脱水するには・・・

洗濯物の片寄りが起こると、自動で片寄りを修正する動作を行うため、運転時間が長くなり、水を多めに使用します。また、脱水中に振動が大きくなり、運転が途中で止まる場合があります。

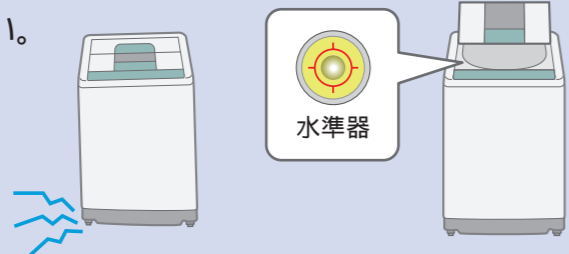
●タオルケットやジーンズなど厚手の洗濯物、洗濯ネットに入れた洗濯物は、一つだけでは洗濯しないでください。

●厚手の洗濯物や、洗濯ネットに入れた洗濯物を洗うときは、2、3枚一緒に洗うか、ほかの洗濯物と一緒に洗ってください。

●洗濯物は詰め込み過ぎないでください。

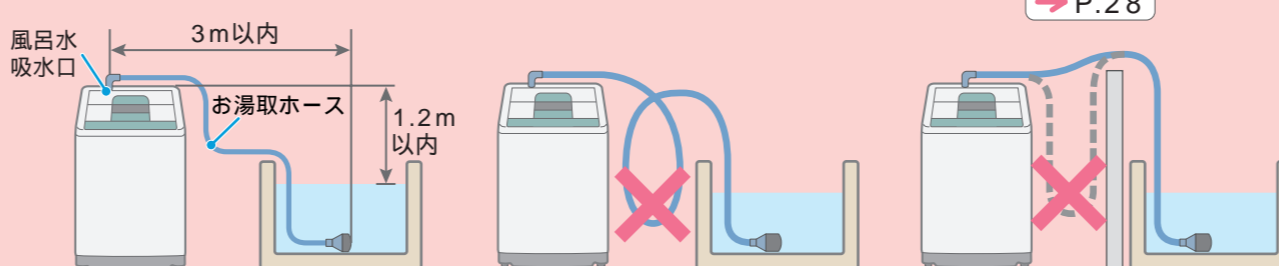
●洗濯ネットは、一辺が40cm以上の大きなネットは使用しないでください。

大きな洗濯ネット

●厚手の洗濯物や、洗濯ネットに入れた洗濯物は、先に入れてから、ほかの洗濯物を入れてください。

●据付説明書に従い、正しく据え付けてください。

●本体のガタつきや、水準器の気泡が中心にあることを確認してください。→据付説明書

お湯取動作がうまくいかないときは・・・

●お湯取をするときは、下記の条件を守ってお使いください。吸水ができなくなります。→P.28

風呂水吸水口　3m以内　お湯取ホース　1.2m以内

お湯取ホースは、風呂水吸水口からAg除菌お湯取ユニット先端までの距離が3m以内になるように設置してください。浴槽水面から風呂水吸水口までの高さは1.2m以内に設置してください。

ホースを巻いたまま使用しないでください。

高い壁を越えるときは、ホースにたるみをなくしてください。

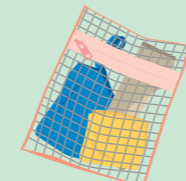
●次の確認をしたあと、運転してください。

1. 水栓が開いているかを確認する。
2. お湯取ホースがきちんと取り付けられているかを確認する。
3. 禁止入浴剤が入っていないかを確認する。→P.31
4. Ag除菌お湯取ユニットにごみが詰まっていないかを確認する。
5. お湯取ホースの途中がつぶれていないかを確認する。

糸くずや洗剤残りが気になるときは・・・

●お洗濯のたびに、糸くずフィルターのお手入れをしてください。→P.64

●槽洗浄コース（洗濯・脱水槽のお手入れ）をしてください。特にタオルなど糸くずが出やすい洗濯物を洗濯や乾燥したあとに行ってください。→P.46

●糸くずが気になる洗濯物は、市販の「糸くず防止用洗濯ネット」に入れて洗ってください。

●水温が低いときは、洗剤が溶けにくい場合があります。溶かしてから投入してください。

音が気になるときは・・・

●洗濯乾燥機の運転中は、さまざまな音がします。次のような音は洗濯乾燥機が正常に運転しているときに発生する音です。これ以外の音で気になるときは、取扱説明書で確認してください。→P.72

運転工程	音の種類
洗い すすぎ	カチッ・カツカツ 洗いと脱水を切り替える（クラッチ）音です。 ピー・ヒュー モーターの運転音です。 ポコ・ポコ 風呂水ポンプ内の空気が動いている音です。 カタン・コン 毛布・ドライコースの洗い・すすぎ時の槽回転（反転）音です。 ウィーン 風呂水ポンプの運転音です。 ポコポコ 配管内の空気が動いている音です。 ボコボコ 結露ポンプの運転音です。（給水中）
脱水	ピー・ヒュー モーターの運転音です。 ヒュルヒュル 防振装置の動作音です。 ●脱水時の回転数は段階的に上げているため、高速になると音が大きくなることがあります。 ●衣類の片寄り具合により脱水時の音や振動が大きくなることがあります。
乾燥	ピー・ヒュー モーターの運転音です。 ブォー 送風ファンの運転音です。 シャー 除湿乾燥用の冷却水を流している音です。 ポコポコ 配管内の空気が動いている音です。 ボコボコ 結露ポンプの運転音です。 ●乾燥中に送風ファンの音が大きくなることがあります。

そのほかにこんなことが気になる

●下記の内容で気になるときは、取扱説明書の「お困りのときは」を確認してください。

残時間表示

残時間表示がおかしい？ →P.73、74

洗剤やソフト仕上剤

洗剤が溶け残っているなど →P.77、78

汚れ落ち

汚れが落ちないなど →P.78

乾燥

乾きが悪いなど →P.78、79

におい

洗濯物においが付いているなど →P.79

排水口

排水口が詰まるなど →P.80